

佐々木 明 選手 株式会社ICI石井スポーツと所属契約

SASAKI AKIRA

PROFILE

プロフィール

佐々木 明（ささき あきら） ICI石井スポーツスキークラブ 所属

1981年9月26日(31歳) 北海道大野町(現北斗市)生まれ、182センチ 84kg
 北海道大野中等学校→小樽北照高等学校→日本体育大学
 高校1年でナショナルチーム入りし、インターハイ、FISジャパンシリーズなどで優勝を重ねる。

世界戦デビューは2001年サンアントン世界選手権(オーストリア)19位。
 同年世界ジュニア選手権回転6位。2002年ソルトレイクオリンピック、2006年トリノオリンピック、2010年バンクーバーオリンピック出場。(3大会連続出場)
 2003年、ウエンゲン(スイス)で行なわれたワールドカップSL第5戦で、65番スタートから、2位に入賞。(日本人史上最高位タイ 最小タイム差0.04)



2004年、SL種目別総合11位、2005年、SL種目別総合14位、2006年、SL種目別総合7位と3年連続第1シード入りを果たす。ワールドカップでは、表彰台に3回(日本人最高位最高回数)登っており2014年ソチオリンピックでは、自身4度目のオリンピックでメダル獲得を目指す。

アスリートとして活動する傍らオリジナルブランド「EMUSI」を立ち上げ、自らスキーゴーグル、スキーヘルメット、サングラス、アパレルのプロデュースも手掛けている。

また、2009年より、スキーを通じて、夢や希望を与えられるように、自身のオリジナルブランドのネーミングで「TEAM EMUSI」を設立。全国各地でスキーキャンプやAKIRA CUPなど子供達から大人まで楽しめるイベントも自ら仕掛けてスキーの普及活動に尽力している。

出身地北海道北斗市の観光大使も3年目となる。



使用マテリアル

スキー: サロモン ビンディング: サロモン ブーツ: サロモン ウェア: フェニックス
 ヘルメット: エムシ ゴーグル: エムシ

RESULTS

戦歴

2012-2013シーズン

2012-2013シーズン、全日本スキー選手権大会(SL)で優勝するもののワールドカップで結果を残すことができず、全日本ナショナルスキーチームメンバーから外れ、その中で単独でトレーニング、レース転戦を行わなくてはならない状況となり背水の陣でシーズンを迎える。FISアルペンワールドカップのレースに出場する為には、全日本ナショナルスキーチームメンバーとのタイムレース、ヨーロッパカップ(ワールドカップよりひとつ下のカテゴリー)で結果を残すことが要求され、そんな状況の中12月のヨーロッパカップで結果を残しFISアルペンワールドカップの出場権を獲得。自身が初のワールドカップ入賞(2位)を果たしたウエンゲンのレースで2年振りに2本目に進出し結果を残す。その後、世界選手権前最後のワールドカップレースとなるキッツビューエルでは、16位と2戦連続してワールドカップポイントを獲得。2月17日の行われる世界選手権SL競技に弾みをつけられる結果を残すことができ、一発勝負の世界選手権では上位進出を目指し、現在雪上にてレース、トレーニングで調整中。

2012/2013 World-Cup Results SLALOM

ワールドカップ ウエンゲン(スイス)大会SL 【24位】

ワールドカップ キッツビューエル(オーストリア)大会SL 【16位】

2012/2013 European-Cup Results SLALOM

ヨーロッパカップ サンモリッツ(スイス)大会SL 【5位】

ヨーロッパカップ レヴィ(フィンランド)大会SL 【8位】

ヨーロッパカップ ポツザ(イタリア)大会SL 【9位】



RESULTS

戦歴

2011 / 2012シーズン

2010-11シーズンのクリスマスの朝、原因不明の右半身麻痺で3日間動くことができず、その後ゆっくりと下半身は動くようになったが、右腕はシーズンを通して感覚がない状況が続いた。アルペンスキーは、滑走中のボディバランスは、大切な要素であり、右腕の麻痺により自分で右腕を動かすことができず、滑走中ボディバランス感覚をとることが難しく、厳しいレースを過ごすことになり、結果11-12シーズンのワールドカップスターティングランクを下げる結果となってしまった。

11-12シーズン、原因は不明のままであったが、リハビリ、トレーニングで右腕の麻痺は回復し、80%程度の機能は戻った。ヨーロッパの暖冬の気候の影響で、雪質が柔らかい状況の中でのレースは、コースが荒れている状況から、厳しい戦いを強いられ結果を残すことができない状況が続く。

そんな状況が続く中、12-13シーズンに繋がるべくFISポイントを獲得を目指し3月に日本で開催されるファイイーストカップに十数年ぶりに出場し、優勝を重ねる。また、全日本スキー選手権大会では、ナショナルチーム全選手が出場する中で、数年ぶりに全日本のタイトルを獲得。

<2011/2012 Results >

- 全日本スキー選手権 GS【3位】 / SL 優勝
- FIS ファイイーストカップ 志賀高原大会 GS【優勝】 / SL 優勝

2010/2011 World-Cup Results SLALOM

- ワールドカップ ザグレブ(クロアチア)大会SL 【26位】
- ワールドカップ アーデルボーデン(スイス)大会SL 【26位】
- ワールドカップ キッツビューエル(オーストリア)大会SL 【24位】



2009/2010 World-Cup Results SLALOM

- ワールドカップ SL種目別 【21位】
- ワールドカップ アルタバディア(イタリア)大会SL 【16位】
- ワールドカップ ザグレブ(クロアチア)大会SL 【15位】
- ワールドカップ アーデルボーデン(スイス)大会SL 【21位】
- ワールドカップ シュラドミング(オーストリア)大会SL 【9位】
- ワールドカップ ガルミッシュ(ドイツ)大会SL 【11位】

バンクバー冬季オリンピック バンクバー(カナダ) SL 【18位】



RESULTS

戦歴

2008/2009 World-Cup Results SLALOM

ワールドカップ クラニスカゴラ(スロベニア)大会SL【15位】

世界選手権 バルディゼール(フランス) SL【DNF】

ヨーロッパカップ クランモンタナ大会【4位】

FISレース オーバイホ大会第1戦【優勝】

FISレース オーバイホ大会第2戦【優勝】

**2007/2008 World-Cup Results SLALOM**

ワールドカップ SL種目別【23位】

ワールドカップ ライターアルム(オーストリア)【22位】

ワールドカップ バドクラインキルハイム(オーストリア)大会SL【22位】

ワールドカップ アルタバディア(イタリア)大会SL【10位】

ワールドカップ アーデルボーデン(スイス)大会SL【10位】

ワールドカップ キッツビューエル(オーストリア)大会SL【16位】

ワールドカップ シュラドミン(オーストリア)大会SL【10位】

ワールドカップ ザグレブ(クロアチア)大会SL【7位】

FISスプリングカップ野沢温泉大会SL【優勝】

**2006/2007 World-Cup Results SLALOM**

ワールドカップ SL種目別【23位】

ワールドカップ アルタバディア(イタリア)大会SL【7位】

ワールドカップ アーデルボーデン(スイス)大会 SL【14位】

ワールドカップ クラニスカゴラ(スロベニア)大会SL【7位】

世界選手権 オーレ(ノルウェー) SL【DNF】

全日本スキー選手権SL【優勝】

FISスプリングカップ野沢温泉大会SL【優勝】



SL=回転、GS=大回転、SG=スーパー大回転

RESULTS

戦歴

2005/2006 World-Cup Results SLALOM

ワールドカップ SL種目別【7位】
 ワールドカップ ビバークリーク(アメリカ)大会SL【4位】
 ワールドカップ クラニスカゴラ(スロベニア)大会SL【14位】
 ワールドカップ キッツビューエル(オーストリア)大会SL【14位】
 ワールドカップ シュラドミン(オーストリア)大会SL【2位】
 ワールドカップ 志賀高原(日本)大会SL【2位】
 ワールドカップ 志賀高原(日本)大会SL【6位】
 ワールドカップ オーレ(ノルウェー)大会SL【9位】

トリノ冬季オリンピック トリノ(イタリア) SL【DNF】



2004/2005 World-Cup Results SLALOM

ワールドカップ SL種目別【14位】
 ワールドカップ ビバークリーク(アメリカ)大会SL【12位】
 ワールドカップ セストリエール(イタリア)大会SL【5位】
 ワールドカップ フラツハウ(オーストリア)大会SL【10位】
 ワールドカップ ウェンゲン(スイス)大会SL【9位】
 ワールドカップ シュラドミン(オーストリア)大会SL【23位】
 ワールドカップ レンツァールハイデ(スイス)大会SL【12位】
 ワールドカップ セルデン(オーストリア)大会GS【24位】

世界選手権(イタリア・イタリアボルミオ)GS・SL 出場



RESULTS

戦歴

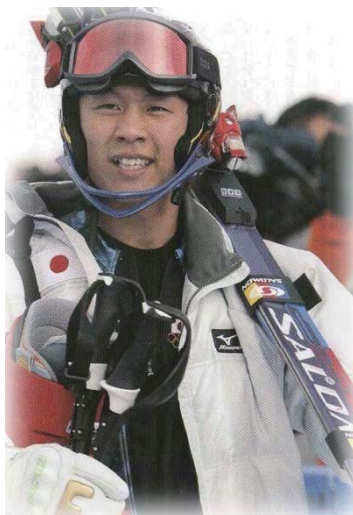
2003/2004 World-Cup Results SLALOM

ワールドカップ SL種目別【11位】
 ワールドカップ パークシティ(アメリカ)大会SL【12位】
 ワールドカップ シャモニー(フランス)大会SL【9位】
 ワールドカップ シュラドミング(オーストリア)大会SL【17位】
 ワールドカップ アーデルボーデン(スイス)大会SL【7位】
 ワールドカップ サンアントン(オーストリア)大会SL【13位】
 ワールドカップ クラニスカゴラ(スロベニア)大会SL【4位】
 ワールドカップ セストリエール(イタリア)大会SL【5位】
 FIS岡部哲也メモリアル小樽天狗山大会SL【優勝】
 FISスプリングカップ野沢温泉大会SL【優勝】



2002/2003 World-Cup Results SLALOM

ワールドカップ 総合【48位】
 ワールドカップ SL種目別【15位】
 ワールドカップ ウェンゲン(スイス)大会SL【2位】
 ワールドカップ 志賀高原(日本)大会SL【6位】
 ワールドカップ シュラドミング(オーストリア)大会SL【8位】
 ワールドカップ ヨンピョン(韓国)大会SL【17位】
 世界選手権 SG【38位】
 オーストリア選手権SG【20位】
 クロアチア選手権GS【12位】
 ヨーロッパカップ スロベニア大会SL【3位】



SL=回転、GS=大回転、SG=スーパー大回転

テレビ

【出演番組】

アナザー・ヒーロー [フジTV系、毎週日曜21:54～22:00] 出演
 いのちの響き [TBS系、毎週日曜22:54～23:00] 出演
 佐々木明 進化の真実 [CS:Jスポーツ] 特別番組1時間 出演
 ジャンクスポーツ[フジTV系、毎週日曜19:58～20:54] 出演
 サンデースポーツ「Road to Trino」[NHK、毎週日曜21:53～22:52] 出演
 情熱大陸[TBS系、毎週日曜23:00～23:30] 出演
 スポーツ大陸[NHK衛星第1、毎週土曜23:10～23:59] 出演
 ジャンクスポーツ[フジTV系、毎週日曜19:58～20:54] 出演
 サンデースポーツ「Road to Trino」[NHK、毎週日曜21:53～22:52] 生出演
 真冬の挑戦者～バンクーバーへの道～[BS-TBS 毎週土曜23:00～23:30]出演

2004.01月放送
 2004.03.25放送
 2004.05.30初回放送
 2004.10.31放送
 2005.01.23放送
 2005.02.27放送
 2005.03.05放送
 2005.06.05放送
 2005.08.07放送
 2009.10.17放送



真冬の挑戦者ホームページ

【FIS アルペンワールドカップテレビ・レースオンエア】 放送局 CS:Jスポーツ

【2009/2010】

W-Cup Levi (FIN) SL	2009.11.15初回生放送
W-Cup Alta Badia (ITA) SL	2009.12.21初回生放送
W-Cup Zagreb(CRO) SL	2010.01.06初回生放送
W-Cup Adelboden (SUI) SL	2010.01.10初回生放送
W-Cup Wengen(SUI) SL	2010.01.17初回生放送
W-Cup Kitzbuehel(AUT)SL	2010.01.24初回生放送
W-Cup Schladming (AUT) SL	2010.01.26初回生放送
W-Cup Kranjska Gora (SLO) SL	2010.01.31初回生放送
W-Cup Garmisch (GER) SL	2010.03.13初回生放送



【2008/2009】

W-Cup Levi (FIN) SL	2008.11.16初回生放送
W-Cup Alta Badia (ITA) SL	2008.12.22初回生放送
W-Cup Zagreb(CRO) SL	2009.01.06初回生放送
W-Cup Adelboden (SUI) SL	2009.01.11初回生放送
W-Cup Wengen(SUI) SL	2009.01.18初回生放送
W-Cup Kitzbuehel(AUT)SL	2009.01.25初回生放送
W-Cup Schladming (AUT) SL	2009.01.27初回生放送
W-Cup Garmisch (GER) SL	2009.02.01初回生放送
W-Cup Kranjska Gora (SLO) SL	2009.03.01初回生放送



注意:全ての放送は再放送で最低2回は放送されました。

新聞・雑誌2003-2009

【新聞特集】

読売新聞夕刊特集

2003.11.07掲載

読売新聞夕刊特集

2004.03.15掲載

朝日新聞夕刊特集

2004.09.07掲載

読売新聞夕刊特集

2004.11.09掲載

朝日新聞朝刊トリノ五輪特集

2004.12.11掲載

日本経済新聞夕刊特集

2005.04.26掲載

北海道新聞朝刊特集

2005.05.17掲載

朝日新聞朝刊特集

2005.05.20掲載

フジサンケイビジネスアイ

2008.05.27掲載

※ワールドカップレースのレースリザルトは随時掲載されています。



【一般誌】

スポーツグラフィック Number592 (2/5号) 1P掲載 [株式会社文藝春秋発行]

2004.01.25発売

Tarzan no.420 (4C4P) [マガジンハウス発行]

2004.06.09発売

Sportiva 3月号 トリノ五輪特集 3P掲載[集英社発行]

2005.03.01発売

車雑誌「LUXG」(4C4P) [マガジンボックス社発行]

2006.12.20発売

Tarzan no.542(4C4P) [マガジンハウス発行]

2009.9.23発売



【専門誌】

月刊スキージャーナル5月号表紙 [スキージャーナル株式会社発行]

2004.03.25発売

月刊スキーコンプ4月号表紙 [株式会社スキーコンプ発行]

2004.04.10発売

月刊スキーコンプ12月号表紙 [株式会社スキーコンプ発行]

2004.11.10発売

ブルーガイドスキー・佐々木明特集 (4C10P) [株式会社実業乃日本社発行]

2004.11.21発売

Skier [スキーヤー]・佐々木明特集(4C10P) [株式会社山と溪谷社発行]

2004.12.25発売

月刊スキージャーナル6月号表紙 [スキージャーナル株式会社発行]

2005.04.25発売

月刊スキーコンプ8月号表紙 [株式会社スキーコンプ発行]

2005.07.10発売

月刊スキーコンプ佐々木明特集(4C6P)

2005.07.10発売

注意:スキー専門誌に関しては随時、佐々木明の記事がレースリザルトと併せて掲載されています。



ACTIVITY

活動実績

- 2011年 NPO Skiers Help Foudation を設立
※ 震災で傷ついた地元の人たちの復興支援活動を実施
- 2011年 オーストリアラジオ局主催 震災チャリティイベントゲスト参加
- 2011年～2012年 FM AIR G リアライブレディオ 4回

<SKI CAMP & SKI RACE >

【2009 / 2010】

佐々木明 & SALOMON RACING CAMP 募集人員30名 30名参加

AKIRA CUP 2010 (SL) 募集人員70名 60名参加

【2010 / 2011】

佐々木明 & SALOMON RACING CAMP 募集人員50名 50名参加

AKIRA CUP 2011 (SL) 募集人員70名 70名参加

【2011/2012】

佐々木明 & SALOMON RACING CAMP 募集人員50名 45名参加

AKIRA CUP 2012 (SL) 募集人員70名 70名参加

2009 / 2010 シーズンより毎年ゴールデンウィークに北海道キロロリゾートにてキャンプ、レースを実施。レーサーだけではなく、子供から大人まで、そしてレーシング未経験者など幅広いスキーマーも参加できるよう、楽しめるような内容に志向を凝らし実施。

